



カセサート大学附属学校マルチリンガルプログラム (タイ)  
日本人常勤講師募集

カセサート大学附属学校マルチリンガルプログラムは、タイ国立カセサート大学教育学部によって 2002 年に設立された学校で、タイ人学生を対象としたタイ語・英語・日本語・中国語のマルチリンガル教育をおこなっております。現在、日本語を学んでいる学生は小学校 4 年生から高校 3 年生までの約 300 名、8 名の日本人常勤講師が勤務しております。各学年とも 20 人以下の少人数制を取り入れています。学生は通常の日本語授業のほか、日本の小学校・中学校・高校との交流、短期留学、春休みの日本語キャンプなどを通じて、日本語能力を身につけています。小中高生に日本語を教えたいという意欲のある方を募集しております。

1. 募集人数	1-2 名
2. 契約期間	2 年間 ※最初の 3 カ月は試用期間 ※1 年目終了時に更新 (タイ政府の方針により外国人は 1 年以上の契約を結ぶことができないため、書類上は 1 年契約を 2 回行うという形をとります。)
3. 着任日	2018 年 10 月 1 日
4. 職務内容	1. 入門・初級・中級の授業 (担当授業時間は週およそ 15~18 コマ。1 コマ 50 分) 2. 教材作成業務 (試験作成、成績管理を含む) 3. 会議への参加 4. 学校行事 (各種校内行事、3 月の日本語キャンプ) などへの参加 5. その他 (日本の学校との交流活動、交流プログラムの引率、その他補講など)
5. 勤務時間	1. 当校は、2 学期制を採用しており、1 学期は 6 月から 9 月まで、2 学期は 10 月中旬から 3 月まで 2. 各学期は 18 週あり、1 日 7 コマ 3. 勤務時間は午前 8 時から午後 4 時半まで
6. 勤務地	バンコク近郊 (チョンブリー県アマタナコーン ; バンコク市内より車で約 1 時間半)
7. 応募資格	原則として以下の 1~6 をすべて満たしていること 1. 学士号または修士号取得者。 (日本語学・日本語教育学・教育学の分野の取得者が望ましい) 2. 以下のうち、少なくとも一つに該当すること a. 日本語教育に関する学士または修士を取得している。 b. 日本語教育能力検定試験に合格している c. 日本語教師養成講座 (420 時間) を修了している 3. 英語でコミュニケーションがとれること (語学力を履歴書に明記) 4. 母語が日本語であること 5. 日本語教授経験があること (教授経験が無い場合、ご相談に応じます) 6. 年齢 50 歳ぐらいまでの方 7. パソコンスキル (Microsoft Word 等) ※特に入門から日本語能力試験 N 4 程度までのレベル、または小学生に対する日本語教育の指導経験豊富な方を優先的に採用します。

8. 待遇	<p>1. 給与 学部卒：月額 35,000～38,000 バーツ 大学院卒：月額 38,000～41,000 バーツ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経験・資格によって多少変更することがあります。</li> <li>・試用期間中についても、給与の減額はありませぬ。</li> <li>・超過コマ手当：規定コマ数 18 コマを超えた分は 1 コマあたり 500 バーツ支給</li> <li>・2019 年 3 月の時点で、学校側及び被雇用者双方の合意の下で 2 年目の勤務が可能となった場合、4 月、5 月についても給与が支給されます。</li> <li>・定期昇給あり。</li> <li>・住宅手当別途支給（実費に応じて 7000 バーツまで支給、学校指定のアパートの場合、電気・水道代のみ自己負担）</li> </ul> <p>2. 休日は土・日、およびタイの祝祭日、学校指定の休日 また、4 月の春休み期間中に約 4 週間の有給休暇あり。 このほか、冠婚葬祭などのために各学期 5 日ずつの休暇が取得可能。</p> <p>3. 労働許可証の取得および更新、またタイ国内でのビザの更新は学校が手続きを行います。費用(約 25,000 バーツ)は学校が負担します。(就労ビザの取得費用は自己負担)</p> <p>4. 社会保険・傷害保険加入あり。</p> <p>5. 所得税・通勤費は自己負担</p> <p>6. 渡航費の支給あり（来泰時と本帰国時）1 年間の勤務終了後に支給。</p>
9. 応募方法	<p>以下の書類をメールにて下記に送付</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 履歴書（写真添付 書式自由。日本語および英語）</li> <li>2. 志望理由書（書式自由。日本語および英語）</li> <li>3. 日本語教育歴（日本語のみ） 学習者のレベル・背景・学習者数、週当たりの担当コマ数、使用テキスト、科目名（例：「日本文化」・「会話」・「文法」など）を明記。</li> <li>4. 教案（日本語のみ） 『みんなの日本語』第 8 課を 7 時間で教えると仮定し、そのうち 1 回目と 2 回目を提出 ※1 コマ 50 分で作成すること。 ※語彙は導入済みとする。主に句型導入・練習、更にアクティビティーを中心に書くこと。</li> </ol> <p>メールアドレス <a href="mailto:kusmp.jp2@gmail.com">kusmp.jp2@gmail.com</a> / <a href="mailto:yobomo3@hotmail.com">yobomo3@hotmail.com</a> 担当者：永田敬子</p>
1 0. 選考方法	<p>第一次書類審査（上記書類を審査） 第二次審査（面接。スカイプにより行います）</p>
1 1. 応募締め切り	<p><b>2018 年 7 月 31 日</b></p>
1 2. 書類送付先	<p>Ms. Yordsawan Iguchi Head of Japanese Section, Kasetsart University Laboratory School , Multilingual Program 700/3 T.Klongtamru A.Muang Chonburi 20000 Thailand</p>